

教育長報告事項資料

一般事務報告

- 1 スポーツ推進委員会議（10/3）（生涯学習課長）
- 2 理科教育研修会（10/4）（教育専門監）
- 3 教育委員辞令交付式（10/10）（学校管理課長）
- 4 白石市民体育大会（10/13）（生涯学習課長）
- 5 教育支援委員会（10/2、16）（教育専門監）
- 6 就学時健康診断（10/18）（学校管理課長）
- 7 社会教育委員の会議（10/22）（生涯学習課長）
- 8 園長・館長研修会（10/23）（こども未来課長）
- 9 宮城県都市教育長協議会教育長・総務主管課長会議（10/28）（学校管理課長）
- 10 ふるさとのまちを語る交流海老名市訪問（10/29～30）（学校管理課長）
- 11 寄附受納式（学校管理課長）
 - （1）公益社団法人仙南法人会青年部会（10/4）

専決事務報告

- 1 事務局職員人事（学校管理課長）

その他

- 1 令和7年度教職員人事等に関する要望について
- 2 その他

資料 1

令和6年10月23日

宮城県教育委員会
教育長 佐藤 靖彦 様

令和7年度教職員 人事等に関する要望書

宮城県市町村教育委員会協議会教育長部会

令和7年度教職員人事等に関する要望書

教職員の人事等に関しましては、極めて厳しい財政状況にもかかわらず、本協議会教育長部会の各種要望をお聞き届けいただき、これまで多くの案件改善に御尽力賜りましたことは、誠に感謝に堪えないところであり、改めて衷心より厚く御礼申し上げます。

この度、令和7年度の教職員人事等に関して、各地区教育長の意見を集約し、下記のとおり要望を申し上げますこととなりました。

つきましては、本県における小・中学校教育の一層の充実・向上を図るため実現・発展できますよう、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 小・中学校教職員の定数改善、適正配置等について

- (1) 教職員の数と質を確保しての、年度当初の欠員解消及び講師不足の解消
- (2) 教職員の多忙化を解消するための、義務標準法の改正による教職員配置の拡充
- (3) 増加傾向にあるADHD（注意欠陥多動性障害）、LD（学習障害）等の児童生徒を支援するための教職員及び支援員の配置
- (4) 全小学校への英語専科教員の無条件配置
- (5) 養護教諭の複数配置（大規模校のみならず、生徒指導課題校への配置）
- (6) 複式学級解消及び学校再編・統合等にかかる加配制度の継続
- (7) 少人数授業等における指導方法改善のための加配の継続
- (8) 被災学校への支援教職員の配置と教育復興加配の継続

2 学級編制基準の見直しについて

- (1) 学びの保障に向けて、通常学級の少人数化（中学1～3年の35人学級）の早期実現
- (2) 特別支援学級の学級編制基準を特別支援学校に準じたもの（6人以下）に見直すこと及び自閉・情緒障害学級基準（4人以下）への更なる引き下げ

3 教育環境のより一層の充実について

- (1) 「みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業」の継続と「不登校等児童生徒学び支援教室充実事業」の拡充
- (2) 児童生徒の心のケアを図るため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置の継続・拡充
- (3) ICT教育支援員等の配置及び充実に伴う財政支援
- (4) GIGAスクール構想の実現に向けて、一人一台端末（タブレット端末）の更新時費用及び回線速度改善整備の国庫補助対象、ICT活用に伴う効果的な学習ツールの予算化

- (5) 教職員の負担軽減を図るための、教員業務支援員（スクールサポートスタッフ）配置に係る支援の継続
- (6) 学習機会確保に向けて、不登校児童生徒対応教員の配置と助成

4 部活動の地域移行に係る支援について

- (1) 部活動の地域移行を推進するための財政支援の宮城県及び国への要請

5 新型コロナウイルス感染症への対応策について

- (1) 感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障の両立を図るため、感染症対策に伴う教育支援体制整備事業に係る財源措置の継続

宮城県市町村教育委員会協議会

教育長部会長 鈴木 洋